

# 北方対策本部 令和8年度 予算(案) のポイント

令和8年度概算決定額 **17億29百万円**

※令和7年度補正予算額 1億23百万円 を別途計上

令和7年度予算額 17億18百万円  
(対前年度比 10百万円増、101%)

## 重点課題

- ① 北方領土隣接地域における **地域一体となった地域振興にも資する啓発促進策**の検討
- ② **啓発施設の老朽化対策**への対応
- ③ **着実な国民世論の啓発**（特に若い世代への啓発）

## 主な事業

### ●北方領土隣接地域における **地域一体となった啓発促進策**についての調査研究（20百万円）

<継続>

- 北方領土隣接地域に多くの人を継続的に呼び込み、北方領土問題に関する関心喚起・理解促進を図るとともに、隣接地域の振興にも資するよう、地域一体で進める取組等、効果的な啓発の在り方を検討。

### ● **北方領土館（標津町）の基本構想・基本計画の策定**（20百万円）<新規>

- 調査研究と並行して、北方領土館の建替えに向けた基本構想・基本計画を策定。



### ※ <令和7年度補正予算計上> **啓発施設の老朽化対策**（1億23百万円）

- 啓発施設（北方館、羅臼国後展望塔）の老朽化に伴う改修工事を実施し、施設の安定的な運営を行う。

